
デバイスに・・・・・・・・

ガトリングは俺の命

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

デバイスに…………

【Nコード】

N2399M

【作者名】

ガトリングは俺の命

【あらすじ】

昔からの友達を助けて転生、普通はないよね、
こんな転生

始まり（前書き）

作者の情報はSSから仕入れています
です、作者は原作やアニメは一度も
見た事はありません、なので
よろしければどんな情報を教えてください。
作者もネット等で探していこうと思います。

駄文ですがよろしく願います

始まり

>>パタン<<

行き良いよく扉が開き、少年が飛び出してきた、

「うおー、遅れる、くそ、なんで目覚まし時計のほうで寝てるんだよ！」

よおー、俺は早瀬和磨、最近入学したばかりの高校に遅れそうになってる普通の高校生だよ！。

なんで高校に遅れそうになったかかっていうと、何時も頼りにしていた目覚まし時計クンが

天寿全うしちゃってて、それに気がつかず寝ちゃったからなんだ☆
てっ、こんなこと説明してたら残り時間が後10分に、よし、こうなったら

近道しかねえな！、まず、家の塀によじ登り、んっでもって塀の上から

家と家の間に流れる川を華麗にジャンプで飛び越え着地、

よし、これで大幅に道をカットできた、残り時間はあと8分

これなら、余裕で学校に間に合うぜー、さて、あそこの曲がり角まで走ったら、後は歩いて行くか、

そんなことを考えながら俺が曲がり角を曲がると視界に入ってきたのは

今にも車に轢かれそうな昔からの男友達だった・・・

やべえ、あいつ車に轢かれるんじゃ・・・くそっ！

間に合えええー、

俺は、後先考えず全力で男友達の所まで突っ走り全力でアイツの

背中を押した、それと同時に感じたのは骨が折たような痛みと強烈に地面に叩きつけられた時のような痛みだった。

イテえ、アイツ大丈夫だったかな、俺は最後の力を振り絞り顔をまわして見ると、俺の視界に入ってきたのは足が変な方向に折れ曲がり叫び声をあげているアイツだった、俺はその姿を見て、最後の言葉を紡いだ

「なんか、ごめん・・・」

そして、俺の意識はそこで途絶えた・・・

始まり（後書き）

どうだったでしょうか、
どんどん情報お願いします

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2399m/>

デバイスに・・・・・・

2010年10月8日12時36分発行